

メダカの飼い方

初心者編

ホームガス課 森田 裕樹

幼い頃から馴染みのあるメダカ、比較的育てやすいと言われ鑑賞魚としても人気のあるメダカを我が家でも今年の9月から飼いはじめました。

メダカを飼いはめるのに水槽は実家の物置に眠っていた昔に使われていたであろう火鉢を利用、水草や敷き石は購入しました。

また、飼育水は水道水を2日間置いてカルキ抜きしました。

肝心なメダカは……、職場の先輩から約30匹頂きました。(^-^y

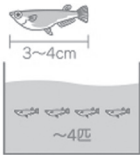
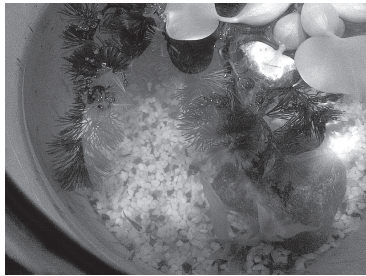
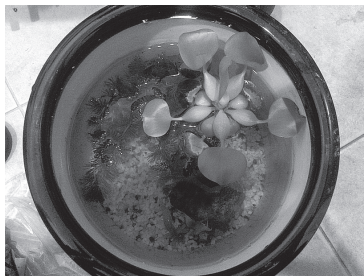
飼い方など調べたことをご紹介させていただきます。

飼育容器の大きさの目安

飼育容器は、メダカのおうちとなる水槽です。

飼育匹数により大きさを決めてください。

1匹につき1リットルを目安に水槽を選びましょう。



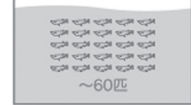
幅20cmまでの水槽
(水容量約4L)



幅30~40cmまでの水槽
(水容量約12~25L)



幅45cmまでの水槽
(水容量約35L)

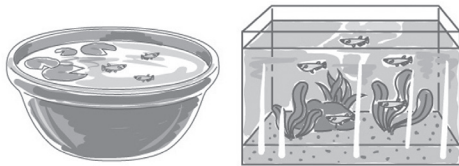


幅60cmまでの水槽
(水容量約60L)

水槽のレイアウト

基本的にメダカは田んぼや小川に住んでいる魚ですので、泥底を本来は好みますが泥にかぎらず砂や砂利などでも問題ありません。ただ、メダカはおどろいた時などに川床に潜り込む習性がありますので、細かいものを選んだほうがメダカのためにはいいのかもしれない。

水草は酸素の補給と卵を産みつける場所、それから水槽内の余分な栄養分(汚れ)の分解者としてバクテリアが棲む場所でもありますのでできれば水草がある方がメダカにとっていい環境だといえるでしょう。



水流について

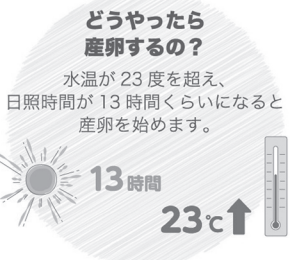
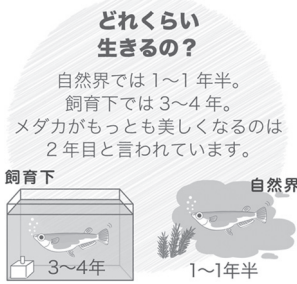
メダカが本来好んですむ場所は、小川や池、田んぼなどの水流のあまりないところなので、メダカの泳ぐスピードは決して速くありません。また瞬間的には素早い動きをすることもありますが、長時間その動きを継続することはありません。このことからメダカが生活するための第一の条件としては、水流が弱いことがあげられます。水槽でメダカを飼う場合にも大きなフィルターやエアレーションなどによって水流が強くなりすぎると、メダカには過大なストレスがかかることになるので注意が必要です。

水温

メダカが最も活発に活動する水温は23℃です。この水温範囲に飼育水が保たれていれば、エサ食いも良く、成長も早いのです。メダカを早く大きくしたいときには、水温を高めに設定します。しかしあまり水温が高すぎると、食欲が落ちてきます。真夏に繁殖行動が鈍ってくるのはそのためといえます。メダカにとって、一日の水温変化の幅が大きいとストレスになりますので、最低温度を一定に保つようなヒーターの使用は病気の発生を防ぐ意味でかなりの効果があります。また、水温が低くなるとメダカは冬眠します。

エサについて

メダカのエサは、粒状、パウダー状などがあります。メダカの成長に合わせて1日2回(朝と夕方)くらいで食べきれる量を与えましょう。



参考: ジェックス株式会社HP: <http://www.gex-fp.co.jp/>

リフォーム産業新聞に 掲載されました。

リビングサービス課
大森 力

住宅リフォーム売上ランキング

全国461位

三重県3位



リフォーム産業新聞第1282号(2017年9月26日発行)の「住宅リフォーム売り上げランキングBEST700」と第1286号(2017年10月24日発行)の「都道府県別住宅リフォーム売上ランキング」にてアポロ興産を掲載いただきました！

アポロ興産が住宅リフォームを始めて19年。それに伴い私もリフォームの現場管理や営業で多くのお客様とお会いすることが出来ました。

私の入社当時、周りにはリフォーム業者はほとんどなく、建築といえば大手のハウスメーカーさんや地元の工務店さんが新築メインで行っていたように思います。住宅リフォームを始めたきっかけは弊社のメインであるプロパンガスを配送させて頂いた際や、検診、点検の際に小さなお困りごとを聞いてきたことから始まったと聞いています。プロパンガスをお届けさせて頂いているわけですから、当然台所やお風呂に関しての水廻りのご相談もあったのですが、一人暮らしの年配の方からは「電球の交換をしてほしい」や「雨樋が割れてしまって……」などちょっとしたことを頼まれたりすることも多くありました。そこでガスを使って頂いているお客様のご要望に何とか応えたいと会社内で小さな工事を引き受けて行う部署ができ、今のアポロ興産リビングサービス課が生まれたのです。

それから19年が経過し、住宅リフォーム業者は急激に増加し、この伊賀、名張地区に多くの業者が存在しています。その中で今回業界新聞であるリフォーム産業新聞というものがあり、そちらに掲載いただきました。

リフォーム産業新聞社で、全国のリフォーム事業者の業績を調査し、「住宅リフォーム売上ランキングベスト700」がまとめられ発表されました。

全国1位となったのは、リフォーム社員数2,369名、1,344億円を売り上げた積水ハウスグループで、2位が1,200億円で住友不動産グループと、上位は大手メーカーが占めています。なにせ全国規模なので年間の工事数も従業員数も1ケタ、2ケタ……いや3ケタ違います。そんな中、売上高2億6,000万円、リフォーム社員数5名(事務1名含む)で頑張りました。全国で461位。三重県では3位に入りました。

これも、長年に渡りご愛顧頂いていますみなさまに感謝しかありません。

私達は、大手業者の様に各支店を作って全国展開をしようとはしていません。この伊賀、名張地域エリアの中で、「どこに頼めばいいのかわからない?」「小さなことでもいいの?」と思って頂いている方にすぐに対応ができるようにこれからも努めたいと思います。

もうすぐ20年を迎えます。まずは地域で一番、これからもアポロ興産リビングサービスを宜しくお願い致します。